

6-12

アロマ de 快適ブギウギ！ハッピーライフ宣言！

介護とアロマ 夢のコラボレーション熱血奮闘篇

ケアとホリスティック

生理機能に働きかける

特別養護老人ホーム さつき荘

発表者：関屋 忠治	共同研究者：戸田 公明
所在地：東京都世田谷区等々力 5-19-10	共同研究者：廻 愛子
TEL：03-3703-0581	E-mail： satsuki@rougo-happy.or.jp
FAX：03-3703-0583	URL： http://rougo-happy.or.jp

今回の発表の施設 またはサービスの 概要	社会福祉法人老後を幸せにする会が運営する特別養護老人ホームさつき荘は、創立 34 年目の世田谷区では 2 番目に歴史のある施設です。建物は少し古いですが、元気な職員ばかりでいつも活気に満ちています。
----------------------------	---

〈取り組んだ課題〉

- 便秘、不眠、浮腫の解消を目指す。
- 女性利用者を対象に美容とお洒落を楽しんでもらう。
- 常に良い芳香の漂う施設を目指す。
- 重度化した利用者へのリラクゼーション効果を図る。

〈具体的な取り組み〉

- 便秘、不眠、浮腫の解消
 - ・生活ケアの見直し～寝起きの冷水。朝食後、長めにトイレに座ってもらう。ツボへの指圧。昼寝中は足を挙上。歌や体操、散歩等で昼間活動的に過ごしてもらう。入浴やトイレの際に腹部マッサージ。
 - ・アロマセラピー（共通項目）～手浴、足浴、オイルマッサージ、拡散、沐浴、アロマポットの設置など。
- 美容の日を設ける
 - ・毎週水曜日の午後、アロマセラピーの他、お化粧品やお洒落着に変身してもらう。
- アロマセラピー定期ボランティアの来荘
 - ・月 4 回 2 時間程度 3～4 名 国際認定ライセンスを保有したセラピストによる本格的なセラピーを行う。
- 内部学習会の開催
- その他
 - ・アロマ（美容）新聞の発行
 - ・ルームフレッシュナーやアロマポットの導入
 - ・ハーブティの提供

〈活動の成果と評価〉

- 便秘解消の対象者三名
 - ・一名は自然排便が定着し、下剤の服用がなくなった。
 - ・一名は自然排便の回数は増えたが、現在も月数回は下剤を服用されている。
 - ・一名は全く効果が出なかった。
- 浮腫の解消
 - ・一過的ではあるが、浮腫を解消することが出来た。また、それに伴って排尿量が増え、足のだるさや痛みの軽減に繋がった。
- 不眠の解消
 - ・生活リズムを取り戻し、おおむね夜間安眠できるようになった。
- お洒落着を着たり、お化粧を施したことで笑顔や発語が多くみられるようになった。
- 103 歳の誕生祝いにアロマサロンに行き、全身トリートメントを受けてきた。
- 施設独特の匂いの解消に繋がった。
- アロマセラピストの来荘を心待ちにされる利用者が増えた。
- アロマ（美容）新聞を見たご家族から喜びの声を頂いた。

〈今後の課題〉

- 便秘の解消については更なる研究、努力が必要。
- 職員間において、アロマの知識や技術、取り組みがまちまちである為、全体化、標準化していきたい。
- 施設において、アロマの更なる有意義性を模索、研究する必要がある。

【メモ欄】